

聖霊を受けよ

ヨハネの福音書20:19-23

2011、6、12 HKJCF

I 概観

序) 弟子たちの大変化は①復活の主との出会い②復活の福音的理解③聖霊の内住の確信(主の臨在が伴に:ヨシュア1:5)

現代教会の課題⇒聖霊は?使19:2

- | | |
|---------------|-------|
| 1、復活の主の訪れ | 19-20 |
| 2、弟子への派遣宣言 | 21 |
| 3、聖霊(権威)受領の命令 | 22-23 |

II 復活の主の訪れ

- 1、復活体の自由
- 2、平安の宣言(復活の主との出会い)
- 3、弟子の喜び:十字架の主の復活
⇒赦し(救い)の確信:十字架+復活

III 弟子への派遣宣言

- 1、平安の受領(分与)←ヨハネ14:27
- 2、父が私を遣わしたように
- 3、私もあなた方を遣わす
⇒権威の分与←へりくだりと信頼の応答
⇒赦し(平安)と聖霊による福音の受肉
⇒み言の適用としての実際生活

IV 聖霊受領の命令

- 1、約束と命令の関係(ルカ24:49、ヨハネ20:22)
- 2、聖霊による新創造(創2:7、エゼキエル37:10、IIコリント5:17)
- 3、福音宣教の聖霊の権威(マタイ18:18、ルカ5:20→福音:条件法から直説法へ)
⇒(受けた)聖霊の権威による赦しの宣言

V 適用

- 1、聖霊の満たしは特定の実(きよめ)や賜物(異言)に限定されることも多いが、体験には多様性があり、確信が最重要
- 2、聖霊の内住の確信は救いの確信と同様、すべての信仰者に必要(主のDNA)
- 3、特にみ言と愛の実践、力ある宣教の為不可欠であり、一生聖霊の満たしを祈り、聖霊にゆだね、明け渡し続けたい(献身)